

シンポジウム：入院中の認知症の方への対応 よりよい人的物的環境的支援へ向けて

千葉労災病院では2009年12月にDST(Dementia Support Team: 認知症支援チーム)が発足、認知症から生ずるさまざまな問題への対応法(人的、物的、環境的)を検討しています。今回、公開シンポジウムとして入院中の認知症の方の対処法に詳しい方をお招きして、参加者とともによりよい対応法を討論します。認知症の患者さんが増え続ける中、しっかりした対応法を講じておくことが重要です。

皆様のご参加をお待ちしています。

記

- ・日時 2010年10月15日(金) 18:30~20:30
- ・場所 千葉労災病院 看護学校講堂
- ・参加者 病院 介護 福祉関係施設の方々
- ・主催 千葉労災病院認知症支援チーム (委員長 小沢義典)
(千葉県地域リハ支援事業の一環として行います)
- ・その他 無料、申し込みは不要です。問い合わせは fax0436-74-1151(安田清)迄



内容

- 1 院内認知症問題アンケート結果 千葉労災病院リハ科 岩本明子
- 2 シンポジウム「入院中の認知症の方への対応」
シンポジスト
 - ・聖隷佐倉市民病院 認知症看護認定看護師 窪田妙子
 - ・千葉大学大学院 専門看護師強化コース/ 順天堂東京江東高齢者医療センター看護師 田道智治
 - ・あけぼのディサービスセンター 代表取締役 鶴野利之
 - ・認知症の人と家族の会 千葉県支部 世話人代表 植松多恵子
 - ・千葉労災病院リハ科 言語聴覚士 安田清
- 3 質疑応答

交通の御案内

J R 内房線 八幡宿駅下車 労災病院行バス 終点下車
京成線 ちはら台駅下車 タクシー 1,500 円

